

1 封建社会の成立

フランク王国分裂、イスラム勢力と諸民族の侵入→商業活動の衰退⇒自給自足・現物経済

┌諸侯---外敵に対抗するため、騎士=()1を養い、主従関係を結ぶ。

└農民を支配→()2での賦役と貢納を課す。

⇒主従関係と荘園制にもとづく社会---「()3社会」(9世紀~11世紀に成立)

封建身分⇒①聖職者と ②()4=諸侯・騎士と ③平民=農民

┌諸侯→騎士に所領を()5=feodumとして与える。

└騎士→諸侯に軍役の義務を負う。

⇒封土の授受にもとづく主従関係---「()6制度=feudalism」

←ルーツは()7の「従土制」とローマ末期の「恩貸地制」❖a

┌「封主」と「封臣」の()8関係 ⇒有力な領主と一般の領主が結ぶ。

└「封土」feodumの授受→その土地の支配権の承認(統一的な法や権力がまだ存在しない)

❖a---前者は自由人男子による戦士共同体。後者は土地を恩給として貸し、労役・軍役を提供。

・国王 ┌全国の名目上の支配権。実際の支配は直轄領のみ。大諸侯のひとり。

└()9教会と関わり、王権の承認を得る。

┌諸侯と主従関係を結ぶ。

・荘園 ┌領主の()10地 ---農民が代償として賦役。生産物は領主へ。

└農民の保有地 ---生産物から様々な()11を負担。

└共同利用地 ---牧場、森林、原野など

└()12制農法 ---[春耕地・秋耕地・休耕地]→11~2世紀に普及

┌農民⇒「()13」=土地に縛り付けられる。自給自足。

⇒常に領主直営地を耕作。その他に自己の保有地から多額の貢納。

人頭・相続・()14税等の税負担。

└領主---領地(荘園)に関して、国王にたいする「()15権」

領地での警察権・徴税権・()16権を持つ。

11~3世紀---「大()17時代」

鉄製有輪犁・水車など技術改良。直営地を農民にゆだね⇒年貢(地代)化

直営地の広い「古典荘園」から農民保有地が主となる「純粹()18荘園」へ

2 商業と都市の発達

・荘園内の手工業の発展---()19の設置 (余剰生産物の交換)

・自給自足経済→貨幣を用いる()20生産の経済に移行。

・11~2世紀---中世都市の発達

→()21・ノルマンの商業ネットワークと接続→遠隔地貿易

┌()22海・北海商業圏---フランドル・北ドイツ・北フランス→海産物、木材、毛織物など

・()23、ガン、リュベック、ハンブルグ、ブレーメン

└()24海商業圏---北イタリア諸都市→東方貿易(レヴァント貿易)

・()25、ピサ、ジェノバなど港市→香辛料、絹織物、染料などの交易

・ミラノ、()26→商業、毛織物工業で繁栄

・両者を結ぶ通商---フランス北東部=()27地方

南ドイツ=ニュールンベルク、アウクスブルク

・大商人・金融業

[()28家(フィレンツェ) 銀行業。ルネッサンスのパトロン。教皇を輩出。

()29家(アウクスブルク) 鉱山・金融・香辛料交易。 「ユリの紋章」

3 自治都市の成立

・初めは封建領主の保護下→自立---闘争、財力によって領主から()30権を得る

北イタリア---都市共和国=()31を形成

都市同盟を結成→()32同盟(1167~1250)

北ドイツ---ドイツ皇帝の保護のもとで発達→「()33=(仲間・同盟)同盟」結成

┌()34、ハンブルク、ダンツィヒ、ベルリンなど

└14世紀には100都市に。イギリス、フランスの都市も参加。

海上交易---黒海・バルト海のたら・ニシン、スカンジナビアの木材、イギリスの羊毛

→海賊からの自衛のために()35を持つ。

市民の組織

┌都市の商人・手工業者→同一組織毎に「()36=同業者組合」を結成。

└市政---ギルドの代表者らが運営。実権は少数の遠隔地貿易商人に集中。

はじめ商人ギルド、やがて手工業者の同職ギルド=ツunft=が大商人と抗争

⇒()37闘争

[封建制の解体]

・商工業と都市の発達→貨幣経済の発展

・領主---荘園の課税をこれまでの「労役」から生産物地代か()38地代化

・農民---農奴から()39農民へ=農奴解放。領主への隷属性が薄くなる。

荘園から逃れ、都市に移るものも。「都市の()40は自由にする」



ベリー公の農事暦(3月)



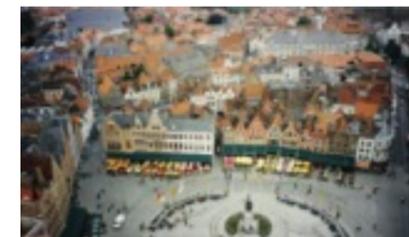
ベリー公の農事暦(6月)



封権制の3身分



フィレンツェ



ブリュージュ



ハンザ同盟加盟地域

- ・三圃 ・従土 ・農奴 ・貴族 ・封建(2) ・封土 ・直営 ・主従 ・海軍 ・貨幣 ・空気 ・自治
- ・自由 ・裁判 ・貢納 ・地代(2) ・結婚 ・死亡 ・荘園 ・開墾 ・地中 ・商品 ・定期市
- ・不輸不入 ・ハンザ ・バルト ・ギルド ・イスラム ・フッガー ・ツunft ・コムーネ ・ゲルマン
- ・フィレンツェ ・リュベック ・ブリュージュ ・ヴェネツィア ・シャンパーニュ ・ロンバルディア